坂本龍馬終焉の地　京都

実教学園高等学校

歴史研究会

１　霊山（りょうぜん）歴史館

　１９７０年開館。龍馬暗殺に使用したとされる刀や龍馬直筆の書状などの収蔵品の他、新撰組、徳川慶喜などに関する資料が多数展示されている。

２　京都霊山護国神社

　ここには坂本龍馬、中岡慎太郎、木戸孝允（桂小五郎）をはじめ多くの志士たちの墓碑が建てられている。



３　坂本龍馬・中岡慎太郎遭難之地

　京都一の繁華街である河原町の中にひっそりと立つ「坂本龍馬・中岡慎太郎遭難之地」（近江屋跡）の碑。現在は石碑があるのみである。

４　寺田屋

　かつて京都と大阪を結ぶ港としてにぎわっていた伏見の元船宿。龍馬が伏見奉行所の捕吏に襲われながら、お龍の機転もあって逃げ出したというエピソードは有名である。またここは、薩摩藩の内紛「寺田屋騒動」が起こった場所としても知られている。

[](https://www.youtube.com/watch?v=TRqYuPgNNGg)